

平成31年度

幌延町教育委員会点検・評価報告書

令和2年8月

幌延町教育委員会

一 目 次

はじめに	1
1 点検評価の趣旨	1
2 点検・評価の対象	1
3 点検・評価の方法	2
4 学識経験者の知見の活用	2
第1 教育委員会の活動状況	3
1 教育委員会委員名簿	3
2 教育委員会議等の開催状況	3
3 教育委員会議案、報告・審議内容	3
4 教育委員会教育委員の主な活動状況	5
5 教育委員会関係委員会の活動状況	6
6 教育委員会が交付した補助金一覧	8
第2 平成31年度幌延町教育委員会点検・評価書	
◇幌延町学校概要	9
◇学校教育の充実	10
◇幌延町社会教育施設の利用状況	15
◇社会教育 ～学び愛、繋り愛、創り愛、豊かに生きる人づくり～	16
第3 点検評価に関する外部評価	19

はじめに

1 点検評価の趣旨

平成19年6月に、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部が改正され、各教育委員会は毎年、教育行政事務の管理及び執行状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することが規定されました。

本報告書は、効果的な教育行政の推進に資するとともに、町民への説明責任を果たしていくために、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条の規定に基づき、平成31年度の教育委員会の点検及び評価をまとめて報告するものです。

- 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）
第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。
2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2 点検・評価の対象

点検・評価の対象は、平成31年度における教育委員会の主要な施策・事業のうち、幌延町教育行政執行方針の施策に基づく事務事業とし、次の14項目45の事業内容について評価を行っております。

□ 学校教育

- 1 確かな学力の向上
- 2 豊かな心の育成
- 3 健やかな体の育成
- 4 特色ある教育の推進
- 5 地域と支え合う学校づくり
- 6 教職員の資質、指導力の向上
- 7 心の教育相談体制の推進
- 8 特別支援教育体制の充実
- 9 安全安心な教育環境の推進と就学支援

□ 社会教育 ～学び愛、繋り愛、創り愛、豊かに生きる人づくり～

- 1 幌延を知るための学びの場づくり
- 2 地域の営みに参画できる仕組みづくり
- 3 子どもたちの自立を促す環境づくり
- 4 次代に向けて挑戦し続ける風土づくり
- 5 学習活動の拠点づくり

3 点検・評価の方法

この点検・評価にあたっては、平成31年度の施策、個別事業ごとに事業内容を示すとともに、事業成果や課題を分析し、今後の方向性を示しております。

4 学識経験者の知見の活用

教育委員会が行った活動状況や施策の実施状況について、点検・評価の客観性を確保するとともに、今後の取組みに向けた活用を図るため、教育に関し学識経験を有する方から点検・評価に関する意見・助言をいただきました。

外部評価委員

氏名	役 職 名
富士元 寿 彦	前 幌延町教育委員会 委員
高 木 健太郎	北海道大学 北方生物圏フィールド科学センター 森林圏ステーション北管理部天塩研究林長

第 1 教育委員会の活動状況

1 教育委員会委員名簿

職 名	氏 名	任 期	
		就任年月日	
教 育 長	木 澤 瑞 浩	H27. 3. 31	R1. 10. 1～R4. 9. 30
委 員 (教育長職務代理者)	尾 内 幸 男	H17. 7. 1	H27. 10. 1～R1. 9. 30 ※9月30日任期満了 退任
委 員 (教育長職務代理者)	澤 谷 敦 美	H22. 1. 1	H29. 10. 1～R3. 9. 30 ※10月1日より職務代理者
委 員	堀 英 夫	H24. 10. 1	H28. 10. 1～R2. 9. 30
委 員	能 藤 禎 一	H30. 10. 1	H30. 10. 1～R1. 9. 30 ※一身上の都合により 退任
委 員	前 田 雅 信	R1. 10. 1	R1. 10. 1～R5. 9. 30
委 員	佐 藤 友 子	R1. 11. 1	R1. 11. 1～R4. 9. 30 ※11月1日就任 残任期間

2 教育委員会議等の開催状況等

項目	教育委員会議	町 議 会	学校行事・学校訪問等
回数・件数	11 回	6 回 ・ 8 日	14 件

3 教育委員会議議案、報告・審議内容

開 催 日	件 名
第 3 回 4月26日	<p>(報告)</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 幌延町立学校編成及び教職員の配置状況について □ 幌延町スポーツ指導員の委嘱について □ 幌延町社会教育指導員の委嘱について □ 幌延町放課後子ども教室運営委員会委員の委嘱について □ 幌延町放課後子ども教室活動コーディネーター及び教育活動推進員の委嘱について □ 幌延情報教育センター運営会委員の委嘱について <p>(審議)</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 幌延町社会教育委員兼幌延町生涯学習センター運営審議会委員の委嘱について □ 幌延町立学校管理規則の一部を改正する規則の制定について □ 幌延町教職員住宅管理規則及び幌延町生涯学習センター条例施行規則の一部を改正する規則の制定について □ 幌延町立学校職員の自家用車の公務使用に関する要綱等の一部を改正する訓令の制定について □ 幌延町学校運営協議会の設置に関する要綱の制定について

開催日	件名
第4回 6月5日	(報告) □ 幌延町放課後子ども教室運営委員会委員の委嘱について
	(審議) □ 幌延町学校給食アレルギー対応連絡協議会委員の発令について □ 幌延町立中学校部活動指導員に関する規則の制定について □ 幌延町立学校の部活動の在り方に関する方針の策定について □ 令和元年度幌延町社会教育推進計画について □ 平成31年度教育費補正予算の要求について □ 教育行政の概要報告について
第5回 6月27日	(報告) □ 幌延町立学校評議員の委嘱について □ 幌延町学校運営協議会を設置する学校の指定について □ 教育財産の取得について □ 第6次社会教育中期計画に係る平成30年度指標評価について
	(審議) □ 幌延町特別支援教育連携協議会設置要綱及び幌延町学校給食アレルギー対応連絡協議会設置要綱の一部を改正する訓令の制定について □ 幌延町第7次社会教育中期計画策定委員会設置要綱の制定について □ 幌延町第7次社会教育中期計画策定の諮問について □ 幌延町第7次社会教育中期計画策定委員会委員の委嘱について □ 幌延町学校運営協議会委員の委嘱について
第6回 7月31日	(報告) □ 令和元年度特別支援教育就学奨励費支給区分の決定報告について
	(審議) □ 幌延町学校給食センター運営委員会委員の委嘱について □ 平成31年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について □ 幌延町要保護及び準要保護児童生徒の就学援助費支給要綱の一部を改正する訓令の制定について □ 令和元年度要保護及び準要保護児童生徒の追加認定について
第7回 8月28日	(審議) □ 平成30年度教育事務の管理及び執行の状況に係る点検・評価について □ 幌延町東ヶ丘スキー場設置条例の一部を改正する条例の制定について □ 幌延町東ヶ丘スキー場管理規則の一部を改正する規則の制定について □ 令和2年度使用教科用図書採択について □ 平成31年度教育費補正予算の要求について □ 教育行政の概要報告について
	(報告) □ 教育長の任命について □ 教育委員の任命について □ 教育長職務代理者の指名について
第9回 10月7日	(報告) □ 教育委員の辞職について
第10回 11月26日	(報告) □ 教育委員の任命について □ 平成31年度（令和元年度）全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」の公表に関する町民への周知について
	(審議) □ 平成31年度（令和元年度）全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」へ市町村別結果の掲載について □ 平成31年度教育費補正予算の要求について □ 教育行政の概要報告について

開催日	件名
第11回 12月20日	(審議) □教育財産の処分について □幌延町立学校における働き方改革アクション・プランの一部改訂について
第1回 2月25日	(審議) □令和元年度要保護及び準要保護児童生徒の追加認定について □平成31年度教育費補正予算の要求について □平成31年度教育行政の概要報告について □令和2年度教育行政執行方針について □令和2年度教育費当初予算の要求について
第2回 3月27日	(報告) □幌延町立中学校部活動指導員取扱規程の制定について (審議) □平成31年度(令和元年度)全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」の公表に関する掲載内容及び町民への周知について □幌延町学校運営協議会規則の一部を改正する規則の制定について □幌延町立中学校部活動指導員に関する規則の一部を改正する規則の制定について □幌延町スポーツ指導員規程等の一部を改正する訓令の制定について □幌延町特別支援教育連携協議会設置要綱の一部を改正する訓令の制定について □修学旅行の引率業務等に従事する幌延町立学校職員の勤務時間の割振り等に関する要領の一部を改正する訓令の制定について □幌延町立学校職員の業務量の適切な管理等に関する規則の制定について □幌延町社会教育指導員の設置に関する規則の制定について □幌延町子どもの心サポート相談員服務規程の制定について □幌延町特別支援教育支援員服務規程の制定について □幌延町学習支援員服務規程の制定について □幌延町学校給食センター職員服務規程の制定について □幌延町立学校教職員の人事異動について □教育委員会事務局職員の発令について □学校歯科医の委嘱について □学校薬剤師の委嘱について □幌延町教育委員会に関わる各種委員等の委嘱について □令和2年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について

4 教育委員会教育委員の主な活動状況

- (1) 平成31年度幌延町公立学校新任教職員着任式(町役場)H31. 4. 4
- (2) 平成31年度第1回宗谷管内市町村教育委員会教育長会議 他(稚内市)H31. 4. 15
- (3) 公立高等学校配置計画地域別検討協議会〔宗谷学区〕(稚内市)H31. 4. 24
- (4) 公立高等学校配置計画地域別検討協議会〔留萌管内〕(留萌市)H31. 4. 25
- (5) 宗谷管内市町村教育委員会連絡協議会総会 他(稚内市)R1. 5. 30
- (6) 北海道市町村教育委員研修会(札幌市)R1. 7. 10~11
- (7) 第2回宗谷管内市町村教育委員会教育長会議 他(稚内市)R1. 7. 18
- (8) 公立高等学校配置計画地域別検討協議会〔留萌学区第2回〕(羽幌町)R1. 7. 19
- (9) 第8区教科用図書採択委員会協議会(稚内市)R1. 8. 5
- (10) 第7回宗谷管内教育研究大会幌延豊富大会(豊富町)R1. 9. 27
- (11) 人事推進会議(稚内市)R1. 10. 1

- (12) 令和元年度宗谷管内市町村教育委員研修会（浜頓別町）R1. 10. 2～3
- (13) 第3回宗谷管内市町村教育委員会教育長会議 他(稚内市)R1. 10. 10
- (14) 北海道町村教育委員会連合会教育長部会研修会(札幌市)R1. 10. 24～25
- (15) 豊富町・幌延町合同学校経営研究協議会（豊富町）R1. 11. 8
- (16) 令和2年度当初教職員人事教育長意見聴取(稚内市)R1. 11. 11
- (17) 宗谷管内働き方改革推進会議(稚内市)R1. 12. 23
- (18) 令和2年幌延町成人式（国際交流施設）R2. 1. 5
- (19) 第4回宗谷管内市町村教育委員会教育長会議 他(稚内市)R2. 1. 28
- (20) 令和2年度当初教職員人事教育長協議(稚内市)R2. 2. 12
- (21) 宗谷管内学力向上推進会議(稚内市)R2. 2. 23
- (22) 臨時全道教育長会議〔コロナ感染症対策関係〕(稚内市)R2. 3. 2
- (23) 臨時全道教育長会議〔コロナ感染症対策関係〕(稚内市)R2. 3. 4
- (24) 臨時全道教育長会議〔コロナ感染症対策関係〕(稚内市)R2. 3. 26
- (25) 議会関係 議会定例会（4回）、臨時会（2回）
- (26) その他関連事業

区 分	入 学 式	運動会/体育大会	学芸会/学校祭	卒 業 式
幌 延 小 学 校	4月6日	6月8日	10月20日	3月19日
幌 延 中 学 校	4月6日	5月25日	10月27日	3月8日
問寒別小中学校	4月6日	5月26日	10月20日	3月15日

5 教育委員会関連委員会の活動状況

(1) 社会教育委員

① 第1回社会教育委員会議

期日 令和1年5月22日

内容 平成30年度社会教育事業報告及び令和元年度社会教育推進計画
について 他

② 第2回社会教育委員会議

期日 令和1年8月27日

内容 幌延町東ヶ丘スキー場管理棟使用料について 他

③ 第3回社会教育委員会議

期日 令和2年3月～書面会議(新型コロナウイルス感染症対策のため)

内容 社会教育施設利用料金の改定について 他

(2) 文化財専門委員

① 第1回文化財専門委員会議

期日 令和1年7月3日

内容 令和元年度事業計画（案）について 他

② 第2回文化財専門委員会議

期日 令和2年3月～書面会議(新型コロナウイルス感染症対策のため)

内容 令和2年度事業計画（案）について 他

(3) スポーツ推進委員

- ① 第1回スポーツ推進委員会議
期日 令和1年5月13日
内容 平成30年度社会体育事業報告について 他
- ② 第2回スポーツ推進委員会議
期日 令和1年12月6日
内容 社会体育事業中間報告について 他

(4) 教育支援委員

- ① 第1回教育支援委員会議
期日 令和1年12月18日
内容 令和2年度適正就学判断について 他
- ② 第2回教育支援委員会議
期日 令和2年2月～書面会議(新型コロナウイルス感染症対策のため)
内容 令和2年度適正就学判断について(追加案件)

(5) 学校給食センター運営委員

- ① 第1回学校給食センター運営委員会議
期日 令和2年3月～書面会議(新型コロナウイルス感染症対策のため)
内容 令和元年度学校給食会会計収支決算見込みについて 他

(6) 学校給食アレルギー対応連絡協議会委員

- ① 第1回学校給食アレルギー対応連絡協議会
期日 令和1年6月25日
内容 平成30年度アレルギー対応報告及び令和元年度アレルギー対応児童生徒の状況について 他

(7) 幌延町放課後子ども教室運営委員

- ① 第1回幌延町放課後子ども教室運営委員会
期日 令和1年5月8日
内容 平成30年度事業実績報告及び令和元年度事業計画について 他
- ② 第2回幌延町放課後子ども教室運営委員会
期日 令和2年3月～書面会議(新型コロナウイルス感染症対策のため)
内容 令和元年度事業実績報告及び2年度事業計画(案)について 他

(8) 幌延情報教育センター運営委員

- ① 第1回幌延情報教育センター運営委員会
期日 平成31年4月23日
内容 平成30年度事業報告及び31年度事業計画について 他
- ② 第2回幌延情報教育センター運営委員会〔所員会議と合同開催〕
期日 令和2年2月26日
内容 令和元年度事業報告及び2年度事業計画(案)について 他

6 教育委員会が交付した補助金一覧

(1) 総務学校グループ

補助事業名	補助事業者	補助金額
中体連各種大会参加費補助	幌延中学校父母と先生の会	684,940円
中体連各種大会参加費補助	問寒別小中学校PTA会	21,355円
幌延町教育研究所運営費補助	幌延町教育研究所	723,196円
幌延小学校校内研修費補助	幌延町立幌延小学校	110,000円
幌延中学校校内研修費補助	幌延町立幌延中学校	63,676円
問寒別小中学校校内研修費補助	幌延町立問寒別小中学校	110,000円
幌延町学校給食会運営費補助	幌延町学校給食会	2,012,434円

(2) 社会教育グループ

補助事業名	補助事業者	補助金額
幌延町PTA連合協議会事業	幌延町PTA連合協議会	80,000円
幌延町文化協会運営事業	幌延町文化協会	240,000円
幌延町子ども会育成連絡協議会事業	幌延町子ども会育成連絡協議会	300,000円
ワラベンチャー問寒クラブ事業	ワラベンチャー問寒クラブ	135,000円
幌延町体育協会活動補助事業	幌延町体育協会	475,000円
幌延スポーツ少年団本部活動補助事業	幌延町スポーツ少年団本部	200,000円
幌延町スポーツ大会参加補助事業（全国大会道選抜・個人）	幌延野球スポーツ少年団父母の会	25,000円
幌延町スポーツ少年団（剣道）全道大会出場補助事業＜北海道錬成・赤胴＞	幌延剣道スポーツ少年団後援会	21,000円

第2 平成31年度幌延町教育委員会点検・評価書

1 幌延町学校概要

区分	特色ある教育活動・経営の重点	<p>□学校教育 子どもたちが心身ともに健康な人格者として成長して行けるよう「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」など、知・徳・体が調和する「生きる力」を育む場として教育活動を進める。</p>																																																																																																																																																																														
学校教育の充実	<p>□ 幌延小学校 ○学校の教育目標 かしこく やさしく たくましく ○年度の重点『主体的に関わることを通して自ら考え判断し、表現・行動できる子』</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇日常の授業改善 ◇学習指導要領移行措置の確実な実施と、完全実施のための計画づくり ◇家庭学習習慣づくりと生活改善 <p>☆幌小っ子の「あいうえお」 あいさつ 明るい挨拶で元気な学校 いのち 命を大事にする「いじめ」のない学校 うんどう 運動大好き進んで体を鍛える学校 えがお 笑顔の溢れる楽しい学校 おもいやり 人を大事にしあえる思い遣りの溢れる学校</p> <p>□ 幌延中学校 ○学校の教育目標 「郷土を愛し、たくましく、心豊かな生徒」 1 健康な生徒 2 よく学ぶ生徒 3 思いやりのある生徒 ○年度の重点『主体性の育成』 ☆仲間を大切にし認め励まし合う生徒 ☆自ら進んで粘り強く考える生徒 ☆自らを律し生活を向上させる生徒 ☆信頼される学校づくりの推進</p> <p>□ 問寒別小中学校 ○学校の教育目標 ◇強い身体 ・健康で明るく、たくましく生きる実践力をもつ子ども ◇高い知性 ・自ら学び、考えを深め問題を解決できる子ども ◇豊かな心 ・自然を愛し、豊かな感性と思いやりの心をもつ子ども ○年度の重点 ～社会を生き抜くために必要な自分で決める力を持てる児童生徒の育成～ ☆一人一人に目を向けた確かな学力と体力の向上 ☆地域の財産を有効に活用し、地域と一体となったふるさと教育の推進</p>	<p style="text-align: center;">幌 延 町 学 校 概 要 （令和元年5月1日現在）</p> <p>◎ 幌延町の小中学校の児童・生徒数、教員の配置状況は以下のとおりです。人口の減少や少子化の中ではあるが、児童・生徒数は当面、現状維持で推移することが見込まれる。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">学校名</th> <th colspan="3">学級数</th> <th colspan="6">教職員数</th> <th colspan="7">児童・生徒数 (下段：特別支援 外数)</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">へき 地 級</th> <th rowspan="2">普 通</th> <th rowspan="2">特 別 支 援</th> <th colspan="2">校長他</th> <th rowspan="2">加 配 教 諭</th> <th rowspan="2">養 護 教 諭</th> <th rowspan="2">栄 養 教 諭</th> <th rowspan="2">事 務 職 員</th> <th rowspan="2">計</th> <th rowspan="2">1 年</th> <th rowspan="2">2 年</th> <th rowspan="2">3 年</th> <th rowspan="2">4 年</th> <th rowspan="2">5 年</th> <th rowspan="2">6 年</th> <th rowspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>普 通</th> <th>特 別 支 援</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>幌延小学校</td> <td>2級</td> <td>6</td> <td>3</td> <td>9</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>17</td> <td>16</td> <td>22</td> <td>19</td> <td>19</td> <td>16</td> <td>14</td> <td>110</td> </tr> <tr> <td>問寒別小学校</td> <td>3級</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>4</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>幌延中学校</td> <td>2級</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>9</td> <td>4</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>15</td> <td>18 (1)</td> <td>16 (3)</td> <td>15</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>53</td> </tr> <tr> <td>問寒別中学校</td> <td>3級</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>7</td> <td>2 (1)</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>14</td> <td>7</td> <td>27</td> <td>9</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>44</td> <td>40 (2)</td> <td>40 (3)</td> <td>36 (0)</td> <td>21 (2)</td> <td>16 (1)</td> <td>15 (1)</td> <td>177</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 年度別児童生徒予定者数 (単純算出)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">学校名</th> <th colspan="6">年度</th> </tr> <tr> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>幌延小学校</td> <td>110</td> <td>112</td> <td>109</td> <td>107</td> <td>101</td> <td>95</td> </tr> <tr> <td>問寒別小学校</td> <td>9</td> <td>11</td> <td>15</td> <td>16</td> <td>19</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>幌延中学校</td> <td>53</td> <td>53</td> <td>51</td> <td>53</td> <td>57</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>問寒別中学校</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>177</td> <td>181</td> <td>179</td> <td>179</td> <td>180</td> <td>182</td> </tr> </tbody> </table>	学校名	学級数			教職員数						児童・生徒数 (下段：特別支援 外数)							へき 地 級	普 通	特 別 支 援	校長他		加 配 教 諭	養 護 教 諭	栄 養 教 諭	事 務 職 員	計	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	計	普 通	特 別 支 援	幌延小学校	2級	6	3	9	4	1	1	1	1	17	16	22	19	19	16	14	110	問寒別小学校	3級	3	0	4	-	-	1	-	-	5	4	1	1	2	0	1	9	幌延中学校	2級	3	3	9	4	-	1	-	1	15	18 (1)	16 (3)	15				53	問寒別中学校	3級	2	1	5	1	1	-	-	-	7	2 (1)	1	1				5	計		14	7	27	9	2	3	1	2	44	40 (2)	40 (3)	36 (0)	21 (2)	16 (1)	15 (1)	177	学校名	年度						R1	R2	R3	R4	R5	R6	幌延小学校	110	112	109	107	101	95	問寒別小学校	9	11	15	16	19	21	幌延中学校	53	53	51	53	57	62	問寒別中学校	5	5	4	3	3	4	計	177	181	179	179	180	182
学校名	学級数			教職員数						児童・生徒数 (下段：特別支援 外数)																																																																																																																																																																						
	へき 地 級	普 通		特 別 支 援	校長他		加 配 教 諭	養 護 教 諭	栄 養 教 諭	事 務 職 員	計	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	計																																																																																																																																																														
			普 通		特 別 支 援																																																																																																																																																																											
幌延小学校	2級	6	3	9	4	1	1	1	1	17	16	22	19	19	16	14	110																																																																																																																																																															
問寒別小学校	3級	3	0	4	-	-	1	-	-	5	4	1	1	2	0	1	9																																																																																																																																																															
幌延中学校	2級	3	3	9	4	-	1	-	1	15	18 (1)	16 (3)	15				53																																																																																																																																																															
問寒別中学校	3級	2	1	5	1	1	-	-	-	7	2 (1)	1	1				5																																																																																																																																																															
計		14	7	27	9	2	3	1	2	44	40 (2)	40 (3)	36 (0)	21 (2)	16 (1)	15 (1)	177																																																																																																																																																															
学校名	年度																																																																																																																																																																															
	R1	R2	R3	R4	R5	R6																																																																																																																																																																										
幌延小学校	110	112	109	107	101	95																																																																																																																																																																										
問寒別小学校	9	11	15	16	19	21																																																																																																																																																																										
幌延中学校	53	53	51	53	57	62																																																																																																																																																																										
問寒別中学校	5	5	4	3	3	4																																																																																																																																																																										
計	177	181	179	179	180	182																																																																																																																																																																										

2 学校教育の充実

担当課		総務学校グループ		事業内容	点検・評価と課題	方向性 (拡大、継続、改善、縮小、廃止)
区分	執行方針要点	個別事業名				
学校教育の充実	◇ 確かな学力の向上	○ 個に応じた指導方法工夫改善	<input type="checkbox"/> 授業改善加配による取組推進（幌小1名加配） <input type="checkbox"/> 基礎・基本の定着の充実 <input type="checkbox"/> 情報機器の活用 <input type="checkbox"/> 学習習慣の確立	☆ 複数教員(T.T)による少人数指導や個別指導の充実に努めた(幌小:全学年…国・算、理は3-6年) ☆ 基礎・基本の定着学習や放課後学習の実施、複式教育の授業技術の向上に努めた ☆ 視覚教材の工夫、情報機器の常設活用を推進した ☆ 朝の活動タイム(漢字・計算・音読等)の充実を図った ☆ 家庭での学習習慣の確立に努めた ☆ 生活リズムチェックシートの定期活用を図った	継続 ・加配要望	
			○ 学習成果の活用	<input type="checkbox"/> 全国学力・学習状況調査の結果分析 <input type="checkbox"/> 各学校における学力向上プランの作成 <input type="checkbox"/> NRT、CRT検査の実施、結果分析	☆ 調査結果の分析を行い、「学力向上プラン」の検証改善サイクルにそって、各学校が組織的な取組を進めることができた	継続 ・継続要望
	◇ 豊かな心の育成	○ 道徳教育の充実	<input type="checkbox"/> 基本的な倫理観や規範意識の醸成 <input type="checkbox"/> 体験活動の推進 <input type="checkbox"/> 自らの生き方を主体的に考える力の育成	☆ 中学校の「特別の教科 道徳」がスタートし、考え議論する道徳教育への転換を図った ☆ 参観日や研修会で授業を公開し、道徳教育の充実に努めた ☆ 副読本等の効果的活用を図った	継続	
			○ 読書活動の推進	<input type="checkbox"/> 児童生徒用図書購入(H31) 幌小 157冊 問小 50冊 幌中 116冊 問中 66冊 <input type="checkbox"/> 蔵書数(3月末現在) 幌小 7,154冊 問小 3,360冊 幌中 5,197冊 問中 3,820冊	☆ 学校図書室の整備をとおり、豊かな感性や情操教育を育むための読書指導に取組むことができた ☆ 始業前の一斉読書活動、休み時間、自由時間の利用、低学年からの図書室利用、環境作りの推進を図った	継続 ・読書習慣の育成と環境づくり
			○ 少年少女文化祭	<input type="checkbox"/> 少年少女文化祭の実施 ・幌延地区 10/25～10/31 ・問寒別地区 11/2～11/7	☆ 作文、絵画、工作作品等の日頃の成果を発表しあい、作品交流を行った	継続
○ 奉仕・体験活動の推進 ○ 地域との連携 ○ 総合学習の推進	<input type="checkbox"/> クリーン作戦への参加（幌小、幌中） <input type="checkbox"/> 北星園との交流を実施（幌中） <input type="checkbox"/> こぞくら荘との交流を実施（幌小、幌中） <input type="checkbox"/> こども園との交流を実施（幌小、幌中） <input type="checkbox"/> もちつき集会活動の実施（問小中） <input type="checkbox"/> 春のリサイクル活動（問小中） <input type="checkbox"/> 人権の花運動への参加（各小中学校） <input type="checkbox"/> 子ども議会（幌中・問中2年生）	☆ 社会性や規範意識、思いやりの心など豊かな人間性を育むことができた ☆ 地域との連携、学校の地域開放、交流活動を進めることができた	継続			

担当課		総務学校グループ		事業内容	点検・評価と課題	方向性 (拡大、継続、改善、縮小、廃止)
区分	執行方針要点	個別事業名				
学校教育の充実	◇ 健やかな体の育成	○ 学習成果の活用	<input type="checkbox"/> 全国体力・運動能力等調査の結果分析 <input type="checkbox"/> 各学校における体力向上プランの作成 <input type="checkbox"/> 各学級で新体力テストの実施、結果分析		☆ 調査結果の分析を行い、目標、改善方法、実施計画、評価方法を示し、日常の授業等における改善及び工夫を図ること	継続 ・継続要望
		○ 学校給食の円滑実施	<input type="checkbox"/> 運営委員会による給食センターの計画、運営の審議等 <input type="checkbox"/> 学校給食会による予算計画、決算等の審議 <input type="checkbox"/> 学校による保護者等ふれあい給食会の実施 幌小3回 (①1年/②3年/③6年) 問小中2回 (①地域/②新1年) <input type="checkbox"/> 学校給食アレルギー対応連絡協議会の開催		☆ 安全で充実した学校給食の提供を図った ☆ 参観日や1日入学等で、地域の方や保護者対象にふれあい給食会等を実施し、学校給食への理解促進を図った ☆ アルルギ-対象児童生徒への対応と栄養管理に努めた	継続 ・安心安全な給食の実施
		○ 食育の推進	<input type="checkbox"/> 学校栄養教諭の配置 <input type="checkbox"/> 食に関する正しい知識と望ましい食習慣の普及 (平成17年4月～栄養教諭制度の創設、施行) <input type="checkbox"/> 地場産食材を取り入れた給食の提供 <input type="checkbox"/> 児童生徒の牛乳代相当額の助成		☆ 栄養教諭配置で、食育指導体制が図れた (食への感謝、食事のマナー、食習慣の見直し) ☆ 元気な体づくりと食習慣の大切さを理解させることができた ☆ 地場産の食材を理解させることができた ☆ 保護者世帯の負担軽減を図ることができた	継続 ・嫌いなものへのチャレンジ、マナーの指導
		○ 給食施設・設備の整備	<input type="checkbox"/> 衛生管理の徹底を図る ・電気温水器取替 842千円 ・全自動洗米機等修繕 2,009千円		☆ 保健所による、学校給食一斉点検指導を受け衛生管理を行っている ☆ 適宜適切な施設の改修を行った	継続 ・適正な維持管理
		○ 武道授業の必修化	<input type="checkbox"/> 中学校における武道授業 幌延中学校～柔道 問寒別中学校～剣道		☆ 外部指導者との連携により、安全に授業を実施することができた	継続
		○ 少年少女陸上記録会	<input type="checkbox"/> 少年少女陸上記録会の実施 ・7/5実施 (5つの新記録) 走り幅跳び 3・4年 女子 ソフトボール投げ 3・4年 女子 ソフトボール投げ 5・6年 男子 立幅跳び (1・2年) 男、女		☆ 自己記録の更新に挑戦した ☆ 交流屋食会及び交流授業を実施し、各学年が親睦を深めた	継続 ・児童交流と記録への挑戦
		○ 中体連部活動支援	<input type="checkbox"/> 中体連部活動支援 幌延中学校 (陸上・バドミントン・吹奏楽) 問寒別中学校 (バドミントン) <input type="checkbox"/> 少年団活動への支援 野球少年団、バレーボール少年団に所属する生徒の活動を支援する		☆ 部活動は学年や学級の所属を離れ、共通の目的を持って活動するところで、集団活動を通して健全育成、体力の向上、生きる力の向上、また教師と生徒、生徒同士の人間関係を築くことができた ☆ 生徒数の減少により集団活動が難しい中、生徒の願いに応じ、新たな形態を考究した	継続

担当課		総務学校グループ		事業内容	点検・評価と課題	方向性 (拡大、継続、改善、縮小、廃止)
区分	執行方針要点	個別事業名				
学校教育の充実	◇ 特色ある教育の推進	○ 特色ある教育活動の推進	<input type="checkbox"/> 小中併置による9年間の一貫指導 <input type="checkbox"/> イングリッシュルームの有効活用 <input type="checkbox"/> 情報機器を活用した環境づくりと学習活動 <input type="checkbox"/> もちつき集会事業（豊かな心の育成）の実施 <input type="checkbox"/> 交流・ボランティア活動の実施 <input type="checkbox"/> 福祉施設の訪問 <input type="checkbox"/> 総合学習・職場体験等の実施 <input type="checkbox"/> 漢検及び英検の検定料の補助（3級まで） 【漢検】 幌小50名／幌中17名／問小2名 【英検】 幌小1名／幌中15名／問中3名	☆ 小・中教員の授業交流や乗り入れ授業を実施することができた ☆ 情報機器の効果的活用により、基本的な情報活用能力の育成に繋がった ☆ 全児童生徒が縦割りの集団活動で小中高学年に積極的な行動を促すことができた ☆ 町内福祉施設との交流を行った ☆ 職場体験学習を実施した（幌中：稚内市内17事業所、問中：町内1事業所） ☆ 上級学校訪問を行った（幌中：札幌市内10校、問中：札幌市内1校） ☆ キャンパス訪問を行った（問中：稚内市内1校） ☆ 受検を目指すことにより、児童生徒の学習意欲の向上と基礎学力の定着に繋がった	継続 ・地域交流と教育実践の推進	
		○ 地域と教育活動	<input type="checkbox"/> 総合的学習を中心に自然環境、社会環境、人材活用を充実させる事業の推進 ・学校園活用 ・農業体験学習 ・森林教室 ・老人福祉施設訪問 ・川の観察会 ・理科（電気）教室	☆ 自然や農業に係わり、触れ合う体験の機会、食料生産の理解を深める学習を実施することができた ☆ 福祉施設交流では、お年寄りへの親しみ、思いやりを育てる機会となった ☆ 草花・樹木・川の観察調べでは、自然の大切さ、環境保全への意識化を図ることができた ☆ 外部講師の活用を図っていく	継続 ・外部講師等の協力体制の確立	
		○ 情報教育の推進	<input type="checkbox"/> 情報教育センターの運営、研究推進 <input type="checkbox"/> テレビ会議システムを活用した学校間交流授業の実施 <input type="checkbox"/> タブレットを利用した調べ学習 <input type="checkbox"/> 遠隔教育システム（SINET）導入実証研究事業の実施 <input type="checkbox"/> プログラミング教育の実践 <幌小>道教委指定事業（3年間）の実施 「Pepper」を活用した授業 ～【問小 2コマ】【問中 8コマ】【幌中 8コマ】	☆ 児童生徒が情報社会に生きるための基本的情報活用能力の育成を図った ☆ 情報機器を活用した授業の計画的、効果的取り組みと機器操作できる教師の育成を図っていく ☆ 国の学術情報通信ネットワークを活用した遠隔授業及び高校・大学・道教委との遠隔研修を行い、情報教育の推進を図った ☆ 「スクラッチ」（道教委指定事業）及び「Pepper」を活用したプログラミング授業を各校で実践することができた	継続 ・情報教育環境の整備	
		○ 国際理解教育の推進	<input type="checkbox"/> 小中学校の英語科（5～中3）、小学校の外国語（3・4年）及び生活科（1・2年）の授業でのALT、外部講師、学習支援員の活用 <input type="checkbox"/> 生きた語学を学ぶ機会の提供 ・委託ALT（カズ氏） 185回 ・外部講師（キャシィ氏） 18回 ・学習支援員（宮古氏） 196コマ（授業時数）	☆ 小学校の次期学習指導要領に対応した外国語活動や英語科の指導内容の質の確保、及び更なるグローバル化に対応した教育環境を整備するため、委託ALT及び外部講師に加えて、英語に特化した「学習支援員」を1名配置し、外国語教育の充実と国際理解教育の推進を図った	継続 ・学習支援員、ALT、外部講師の効果的活用	

担当課		総務学校グループ		事業内容	点検・評価と課題	方向性 (拡大、継続、改善、縮小、廃止)
区分	執行方針要点	個別事業名				
学校教育の充実	◇ 地域と支え合う学校づくり	○ 学校評議員の設置	□ 学校評議員の配置による、学校運営に対する地域の意見の反映、評価	☆ 学校評議員の配置により、様々な視点からの意見や情報を得ることができ、実態に応じた学校運営が図られた	廃止 ・令和2年度よりCSへ切替	
		○ 学校外部評価の実施	□ 委嘱人員9名（幌小5名、幌中4名）			
		○ 学校運営協議会（コミュニティスクール）の設置	□ 保護者や地域のニーズを迅速かつ確実に学校運営に反映させ、学校・家庭・地域が一体となってより良い教育の実現を目指す □ 平成31年4月1日～協議会規則及び協議会の設置に関する要綱を制定 □ 問小中で先行実施～令和元年6月24日学校指定、7月1日付で11名の委員へ委嘱状交付	☆ 学校と地域が目標を共有し、地域の子どもを地域で育てる仕組みを整えた ☆ 計3回の（3回目はコロナ禍により書面）会議を開催し、委員からは、学校運営の承認をはじめ、防災・英語・道徳・プログラミング等の教育に関し意見が出され、学校運営に反映することができた ☆ 幌延地区については令和2年度スタート予定	拡大 ・社会に開かれた教育課程の実現を目指す	
		○ 情報公開の推進	□ 父母参観の他、地域参観日の設定や地域交流の実施 □ 告知端末を活用し、学校行事を周知 □ 学校だよりや学年・学級通信を定期的に発行 □ 各学校のホームページの適宜更新	☆ 地域授業参観等を通して、保護者や地域に開かれた学校づくりを推進し、教育活動の理解が図られた ☆ 学校ホームページにより日々の教育活動の情報発信を行うなどの取組の充実を図っていききたい	継続 ・開かれた学校の推進	
		◇ 教職員の資質、指導力の向上	○ 教職員研修の実施	□ 幌延町教育研究所 □ 幌延町内3校校内研修 各校校内研究主題 幌小～ 主体的に学ぶことができる子どもの育成 幌中～ 知識理解の定着と活用力の育成の両立を図る授業のあり方 問小中～ 「深く考える子の育成」の達成を目指す教育活動	☆ 共同研究組織としての教育理論や実践研究の推進を図ることができた ☆ 各教科部会の研究の推進が図られた ☆ 各学校の校内研究主題の研究推進を図ることができた ☆ 教師の専門的知識・技能の習得が図られた	継続 ・研究費の確保 ・事業の継続要望
		○ 学校訪問の実施	□ 義務教育指導監（学校経営指導）及び指導主事（学校教育指導）の訪問要請を行い、学校経営、教育課程、校内研究、学習指導及び生徒指導等への指導・助言の実施 ・学校経営指導訪問 各校2回実施 ・学校教育指導訪問 各校2回実施	☆ 教育課題・学習指導等について研究協議をし、教職員の指導力の向上が図られた	継続 ・授業力の向上	
		○ 教職員評価の取り組み	□ 平成20年4月1日施行 学校教育目標や経営方針・重点を踏まえ年間の自己目標等を設定 □ 当初面談、中間面談、最終面談の実施を通して課題解決に向かう取組みの推進	☆ 自己評価、指導助言者からの助言を受け、1年間の成果や課題を明らかにし、次年度の目標や取り組みに繋げることができた	継続	

担当課		総務学校グループ		事業内容	点検・評価と課題	方向性 (拡大、継続、改善、縮小、廃止)
区分	執行方針要点	個別事業名				
学校教育の充実	◇ 心の教育相談体制の推進	○ 子どもの心サポート相談員配置	□ 児童生徒の悩み、ストレス等を和らげることができる第三者の配置 ・ 1日3.5時間、週3日、年40週	☆ 親や担任以外の人との係わりで悩み、不安を解消して行く環境づくりを進める ☆ 学校教育計画と相談員体制づくりの推進を図っていく	継続 ・ 相談員の確保	
	◇ 特別支援教育体制の充実	○ 特別支援教育支援員配置	□ 幌延小学校 2名配置 ・ 1日4時間、週5日、年40週 ・ 平成18年度から幌小に配置	☆ 支援員の設置により新入学児童が早期に学校生活に慣れ、スムーズな学級経営を図ることができ、また他の支援を要する児童についても適切な指導をすることができた	継続 ・ 支援員の配置	
		○ 特別支援教育連携協議会の活動	□ 特別支援教育連携協議会の設置・運営 ・ 教育相談 2回 ・ 協議会 2回(書面会議含む) ・ 専門部会議 2回(書面会議含む) ・ 特別支援学級 小中7学級 ・ セミナーの開催 ・ 子育てファイルの活用	☆ 協議会の運営により、児童生徒の実態や関係機関による情報の共有が図られ、障害の種類や程度に応じた適切な指導が行われた ☆ 教職員・町民向けの理解・啓発のためのセミナーを計画したが、コロナ禍により中止となった ☆ 子育てファイルを活用し、個々に応じた的確な教育的支援に努めた	継続	
	◇ 安全・安心な教育環境の推進と就学支援	○ 安全・安心で健やかな学校及び地域	□ 青少年健全育成連絡協議会 年2回開催 各学校、民生委員、PTA、駐在所、補導員、町内会、商工会、老人クラブ、子ども会、交通安全、飲食店、教育委員会他	☆ 青少年健全育成連絡協議会の定期開催や関係会員との情報交換を行い、課題等を共有することができた ☆ 夏季、冬季休業中の生活の心得や約束を確認した	継続 ・ 関係機関、地域との連携	
		○ 学校施設の整備	□ 問小中内窓改修工事 17,625千円 □ 幌小電気暖房器交換 2,000千円 □ 幌小校門柱修繕 1,890千円 □ 幌中職員室他カーテン交換 540千円 □ 問小中トランス取替 3,377千円 □ 各校防犯カメラ更新 885千円	☆ 各学校について、計画的な改修を進めて行く ☆ 安心・安全で、環境にやさしい学校づくりを推進した	継続 ・ 施設、設備等の計画的環境整備 ・ 適正な維持管理	
		○ 教職員住宅の整備	□ 教員住宅修繕 1,810千円 ・ 幌延地区教員住宅内外修繕 他 ・ 問寒別地区教員住宅内外修繕 他	☆ 教職員の安心・安全な生活環境を整えた	継続 ・ 計画的環境整備	
		○ スクールバスの運行	□ スクールバス運行事業 ・ 幌延地区3路線 ・ 問寒別地区 2路線	☆ 安心で安全な運行のため運行会議を行った	継続	

3 幌延町社会教育施設の利用状況

区分	特色ある教育活動・経営の重点	幌延町社会教育施設の利用状況 (令和元年度実績)							
		施設区分	件数	利用人数	平成30年度実績		増減		
				件数	利用人数	件数	利用人数		
社会教育 ー第6次中期計画(H26~31)スローガンー 学び愛・繋り愛・創り愛 豊かに生きる人づくり	I 幌延を知るための学びの場づくり <ul style="list-style-type: none"> 多様な学習機会の拡充に努める 多様な学習機会を提供する II 地域の営みに参画できる仕組みづくり <ul style="list-style-type: none"> 文化・スポーツ活動を充実する 家庭・地域の子育てを支援する 住民の社会参画活動を促進する III 子どもたちの自立を促す環境づくり <ul style="list-style-type: none"> 体験・交流活動を推進する 学校との連携を促進する ボランティア活動を推進する リーダー・指導者の研修機会を提供する IV 次代に向けて挑戦し続ける風土づくり <ul style="list-style-type: none"> 協働による生涯学習を推進する 女性の社会参加を促進する コミュニティ活動を活性化する スポーツと健康づくりを推進する V 学習活動の拠点づくり <ul style="list-style-type: none"> 問寒別生涯学習センターを整備する 生涯学習センターの利用を促進する 	□社会教育の推進 学ぶ意欲、学ぶ心を育てるため、社会教育施設等を通し町民のニーズに対応した学習情報や学びの機会を設定し、ふるさと学習・芸術・文化スポーツ活動を進める。							
		幌延町生涯学習センター	598件	8,951人	668件	10,392人	▲70件	▲1,441人	
		問寒別生涯学習センター	264件	5,460人	259件	5,874人	5件	▲414人	
		総合体育館	310日	14,357人	350日	17,074人	▲40日	▲2,717人	
		学校 開 放 業	幌延小学校	108件	1,718人	204件	2,815人	▲96件	▲1,097人
			幌延中学校	88件	1,745人	47件	436人	41件	1,309人
			問寒別小中学校	36件	417人	48件	472人	▲12件	▲55人
		金田心象書道美術館	271日	735人	291日	767人	▲20日	▲32人	
		郷土資料展示室	223日	200人	244日	200人	▲21日	0人	
		幌延図書室	319日	4,947人	354日	6,095人	▲35日	▲1,148人	
		問寒別図書室	322日	102人	357日	84人	▲35日	18人	
		幌延町民プール (6月~9月)	100日	2,330人	98日	2,023人	2日	307人	
		問寒別町民プール (7月~8月)	50日	372人	41日	244人	9日	128人	
		東ヶ丘スキー場 (2月~3月)	16日	2,988人	50日	15,768人	▲34日	▲12,780人	
		(団体利用)	24件	406人	10件	296人	14件	110人	
		パークゴルフ場 (1日券)	532枚		567枚		▲35枚		
			48枚		49枚		▲1枚		
		野球場	62件	1,406人	72件	1,691人	▲10件	▲285人	
ゲートボール場	117件	1,142人	93件	892人	24件	250人			
球技場	11件	106人	16件	166人	▲5件	▲60人			

4 社会教育 まな あい つなが あい つく あい 学び愛、繋り愛、創り愛 豊かに生きる人づくり

担当課		社会教育グループ		事業内容	点検・評価と課題	方向性 (拡大、継続、改善、縮小、廃止)
区分	執行方針要点	個別事業名				
社会教育 学び愛・繋り愛・創り愛 豊かに生きる人づくり	◇ 幌延を知るための学びの場づくり	○ 学習意欲を高める情報提供		<input type="checkbox"/> 町ホームページへの情報更新 <input type="checkbox"/> 社会教育だよりの発行 年12回発行 <input type="checkbox"/> 体育館だよりの発行 年12回発行 <input type="checkbox"/> 告知端末機を活用した事業開催案内	☆ ホームページは遅滞なく適宜更新することができた ☆ 各事業の活動の様子や結果報告、開催案内、募集案内などを解りやすく町民に周知するよう努めた ☆ 効果的な活用が図れるように努めた	継続 ・ 告知端末機の効果的活用
		○ 学習相談体制づくり		<input type="checkbox"/> 生涯学習アドバイザーの委嘱(H18.4.1~) ● 学習支援・相談・情報提供に関する環境づくり	☆ 幌延町の特性を生かし、主催事業の講師や町民の生涯学習活動を支援した ☆ サロベツ原野でたくましく生きる動植物の生態・繁殖・四季の移り変わりを大型モニター等で公開した	継続 ・ 地域人材と学習アドバイザー
		○ 学習機会の提供		<input type="checkbox"/> ふるさと自然体験チャレンジ事業の実施 年9回開催 渡り鳥観察会・地引網&海釣り体験・ナイトハイク・カヌー体験・酪農体験・染物体験・リース作成・スノートレッキング・雪と遊ぼう <input type="checkbox"/> 朝活事業の実施(夏休み期間7/29~8/9)(冬休み期間1/8~10) <input type="checkbox"/> 生きた語学を学ぶ機会の提供 ALT(カズ氏)及び宮古支援員の活用 英語学習会2回、英会話教室10回 <input type="checkbox"/> プログラミング教室2回 <input type="checkbox"/> ワラベンチャー問寒クラブ事業	☆ ふるさとの自然や歴史・文化に親しむことができた ☆ 自分の住む地域を再発見し、大切にすることを育てることができた ☆ 郷土を愛し、誇りに思う心を育むことができた ☆ 長期休業中における望ましい生活習慣の定着を図ることができた ☆ 児童向けの英語学習会や一般向けの英会話教室を開催し、ネイティブスピーカーを通して英語に慣れ親しむ機会を提供することができた ☆ 人間型ロボット「Pepper」等を活用し、プログラミングを体験する機会を提供することができた	継続 ・ ふるさと・地域・人を愛す心の育成
				<input type="checkbox"/> 書道文化の振興と心象館の活用 書道研修、書道教室ともに未開催	☆ 講師(心象舎)の都合により書道研修事業を開催することができなかった ☆ 心象館(幌延町名誉町民金田心象先生の足跡と作品紹介)の施設運営と入館者の拡大に努めた	改善 ・ 町の財産と書道文化の推進
				<input type="checkbox"/> 生きがい教室の開催 年6回開催(コト禍で3回教室は中止) 気象学習・ハコゴルフ・演芸鑑賞・町外視察・映画鑑賞・新春演芸会	☆ 定期的な開催により、学習や語らいの場を提供するとともに、生きがいを持ち、楽しみながら生活してもらえるように努めた	継続
		○ 利用しやすい施設運営の推進	<input type="checkbox"/> 教育・文化・スポーツ施設の適正な管理運営の推進	☆ 社会教育施設の適正な管理運営に努めた(利用状況参照)	継続	

担当課		社会教育グループ		事業内容	点検・評価と課題	方向性 (拡大、継続、改善、縮小、廃止)
区分	執行方針要点	個別事業名				
社会教育 学び愛・繋り愛・創り愛 豊かに生きる人づくり	◇ 地域の営みに参画できる仕組みづくり	○ 芸術・文化鑑賞会の提供		<input type="checkbox"/> 舞台芸術鑑賞事業 「Neo Ballad コンサート」公演 <input type="checkbox"/> 親子ふれあい人形劇 人形劇団「えりっこ」公演 <input type="checkbox"/> 町内子どもの集い 「ひのき屋わいわい音楽隊」公演 <input type="checkbox"/> 生涯学習講座兼生きがい教室 映画鑑賞「ふるさとがえり」 <input type="checkbox"/> 心象館音楽のタベ 「トラット・ジャズ 4・コンサート」ほか	☆ 日頃、芸術鑑賞機会が少ない地域性の中、舞台芸術に接し、感動や生きる力、地域の文化振興を図ることができた	継続 ・芸術文化鑑賞会 の推進
		○ 地域教育力の向上		<input type="checkbox"/> 子育て支援、ボランティア人材登録と活用（幌延・問寒別） <input type="checkbox"/> 家庭教育サポート企業の登録、(有)伊藤商店、(株)道北物流、(有)問寒別軽送、天塩ハイヤー(株)、幌延郵便局、問寒別郵便局 <input type="checkbox"/> 家庭教育の推進 家庭教育学級の開設 幌小4回／幌中2回／問小中2回	☆ 幌延、問寒別の地域子ども教室では、地域のボランティアスタッフによる身近な遊び交流等を通して、放課後の安全・安心事業を進めた ☆ ボランティアスタッフに研修機会を提供した ☆ 家庭教育サポート企業（現在町内6社が道教委と締結）の啓蒙と企業の理解を深めていく ☆ 各校の家庭教育学級の活動を支援した	継続 ・人材の活用と確保 ・地域の子育て支援 ・家庭教育の推進
		○ 住民の社会参画活動を促進		<input type="checkbox"/> 住民参画活動 町民スキー大会、町民フットサル大会	☆ 体協加入団体以外のサークルが、社会体育事業に参画し競技・運営に協力した	継続
		○ スポーツ施設等補修事業		<input type="checkbox"/> 体育施設の整備・改修等 総合体育館スロープ修繕 896千円 " 暗幕開閉装置修繕 756千円 スキー場リフト修繕 1,650千円 スキー場山頂降り場台修繕 756千円 スキー場管理棟改修工事 31,812千円 野球場キュービクル改修工事 10,120千円 中間寒地区体育館解体工事 6,264千円 <input type="checkbox"/> 社会教育施設の整備・改修等 学習センター玄関前鉄骨 1,901千円 塗装(幌)	☆ 経年劣化による修繕 ☆ スキー場管理棟（旧共進会場管理棟）を全面改修（トイレ水洗化等）し、利便性の向上を図った ☆ 経年劣化した玄関前の鉄骨を塗装した	継続 ・安心安全な施設機能の維持

担当課		社会教育グループ		事業内容	点検・評価と課題	方向性 (拡大、継続、改善、縮小、廃止)
区分	執行方針要点	個別事業名				
社会教育 学び愛・繋り愛・創り愛 豊かに生きる人づくり	◇ 子どもたちの自立を促す環境づくり	○ 子どもの健全育成の推進	<ul style="list-style-type: none"> □ 放課後子ども教室推進事業 地域の大人の協力で、子どもたちとともに勉強やスポーツ・文化活動・交流活動等の取り組みを推進する。 幌延小 30人、指導員 3人 開催42日 (ボランティア 0名) 問寒別小 9人、指導員 5人 開催41日 (ボランティア 7名) □ ワラベンチャー問寒クラブ事業 問寒別歴史探検隊Ⅴ、親子釣り大会、スノーモービルランド <ul style="list-style-type: none"> ● 体験・交流活動の推進 ● ボランティア活動の推進 ● 児童生徒・保護者・教職員・会に賛同する者 会員56名 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 小学生を対象に異年齢の児童39名の登録、15人のスタッフで、放課後の安心安全事業を進めた ☆ 地域のボランティアと児童の交流が図られ、安心・安全な地域づくりに役立った ☆ 子どもたちにケガや事故のないよう自主活動を見守る安全指導員の確保に努めた ☆ 問寒別地域を中心にした自然体験活動を支援した 親子や地域交流・異年齢交流、そして問寒別の澄んだ川・風・雪を意識させ、成長期の子どもたちの心に「ふるさと」をしっかりと根付かせる取り組みに対し、支援を行った 	継続 ・ 地域の子育て支援	
	◇ 次代に向けて挑戦し続ける風土づくり	○ コミュニティー活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> □ 町民交流施設の利用促進 (利用状況参照) □ 幌延深地層研究センター・国際交流施設の有効活用 □ 心象館ギャラリー展&書カフェ <ul style="list-style-type: none"> ● ギャラリー展 7回実施 ● 書カフェ利用者 延べ611名 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 誰もが気軽に集い、交流し地域づくりを行う拠点として、利用しやすい運営体制づくりを進めてきた ☆ 参画と協働を支援する情報提供・読書資料等の充実を図らなければならない ☆ 心象館の空間を有効活用し、個人及び文化サークル等の活動を発表する機会を提供することができた 	継続 ・ 利用しやすい環境づくり	
		○ スポーツ活動の振興	<ul style="list-style-type: none"> □ 各種スポーツ団体との連携と育成 <ul style="list-style-type: none"> ● 子ども運動教室 12回実施 ● 各種大会 9大会実施 (スキ&歩くスキ-雪不足により中止) ● スポーツ合宿 1回実施 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ スポーツ推進委員・スポーツ指導員・体育協会・各種スポーツ団体との連携を図り、スポーツ教室や各種大会等を企画し、実施することができた 	継続	
	◇ 学習活動の拠点づくり	○ 生涯学習センターの利用促進	<ul style="list-style-type: none"> □ 国際交流施設との有機的な運営による舞台鑑賞機会の充実(幌延) □ 子育てや地域住民の自主的な活動の支援及び住民やボランティア等との連携を大切にする「協働の拠点づくり」(問寒別) □ 図書室(コーナー)の利用促進(幌延・問寒別) <ul style="list-style-type: none"> ● 図書企画展 5回 ● 移動図書室 6回 ● 団体貸出 1回 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 生涯学習の拠点として、利用者のニーズを把握しながら、地域文化の振興を図るとともに、施設の利便性及び読書意欲の向上に努めた ☆ 認定こども園、へき地保育所で移動図書室を開催し、幼児や保護者が本に親しむ機会の提供に努めた ☆ 問寒別小中学校へ団体貸出を行い、児童生徒の読書活動を支援した 	継続	

第3 点検評価に関する外部評価

1 外部評価者の意見

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第2項の規定による教育に関し学識経験を有する者の知見の活用については、教育委員会が行った点検及び評価に対し、次のとおり意見や助言をいただきました。

このことにより、点検及び評価の客観性を確保するとともに、いただいた意見等について、今後の施策、事業等に反映させてまいります。

2 点検及び評価に関する意見

□富士元 寿彦氏（前幌延町教育委員会委員）

（1）教育委員会の活動状況について

平成31年度に行われた11回の教育委員会議は、必要に応じた内容の開催で、その都度、適切な報告と議案の審議がなされています。

また、教育委員会委員の活動状況につきましても、学校行事や学校訪問が14件、町議会6回・8日の他、各種協議会・会議・研修会等への出席・参加が多数あり、積極的に活動していたことが認められます。

社会教育委員や文化財専門委員、スポーツ推進委員、教育支援委員、学校給食センター運営委員、放課後子ども教室運営委員、情報教育センター運営委員等の教育委員会関連委員の活動状況も、それぞれ必要に応じた会議が開催されており、事業等の適切な運営・推進が行われています。

教育委員会が交付した補助金につきましても、総務学校グループと社会教育グループともに、各種事業の円滑な実施と運営には必要で、適切なものだったと思います。

（2）主要施策・事業等について

学校教育では、幌延小学校・幌延中学校・問寒別小中学校の各学校が、学校教育目標の重点テーマに向けた活動を推進・実践していました。また、「学校教育の充実」の執行方針に向けた個別事業の内容は、多岐にわたり取組まれており、それぞれに実践・推進されていました。高く評価したく思います。

「確かな学力向上」では、個に応じた指導方法の工夫改善実践による学習成果が現

れ始めているそうなので、今後も継続と成果に期待したいと思います。

幌延小学校1名加配で取組まれた複数教員（T.T）による授業改善の実践は、先生たちの授業技術と、児童たちの学習成果の向上につながっているとのことで、大変良い取組だと思われます。

学習成果の活用でも、各学校が「学力向上プラン」にそって、組織的な取組が進められたとのことなので、これも良い取組だったと思います。

「豊かな心の育成」では、中学校でも特別の教科として取り入れられた「道徳教育」や、読書・少年少女文化祭・奉仕・体験活動・総合学習等、各種の活動事業が推進・実践されており、大変好ましく思います。感受性の豊かな心を育むため、今後も継続して情操教育に取組まれることを期待します。

「健やかな体の育成」では、学校給食の円滑実施と食育の推進、施設の整備や修繕・取替等による衛生管理の徹底等で、安心安全な学校給食を提供する事業が実施されています。栄養教諭配置により、食の知識と食育指導体制が図られ、元気な体づくりと食習慣の大切さを理解させられたことも良かったです。

また、食育の推進では、地場産食材を取り入れた給食と、牛乳が町からの助成金で提供されるようになったことは、素晴らしいことだと思います。

少年少女陸上記録会、中体連部活動の支援等の取組は、体力の向上と健全な体の育成につながる良い内容の事業だと思います。少年少女陸上記録会では5つの新記録が出ていますので、この先も体力と記録の向上が期待されます。

「特色ある教育の推進」では、小中併置による9年間の一貫指導で、小・中教員による授業交流や乗り入れ授業が実施されており、今後は期待される事業だと思います。漢検と英検の検定料補助も、児童生徒の学習意欲の向上と基礎学力の定着につながっているそうなので、良い試みだと思います。

情報機器を活用した学習の情報教育と、空き教室を利用したイングリッシュルームの開設は、情報社会に役立つ実践的な内容です。他にもボランティア活動や総合学習・職場体験・上級学校訪問等も行われており、良い取組だと思います。

他にも「地域と教育活動」では、地域の自然環境と社会環境の学習、「情報教育の推進」では、情報機器を活用して情報社会に生きるための基本的活用能力の育成が図られており、これからの時代に配慮された内容になっています。

タブレットを利用した学習は、コロナ禍が落ち着くまでの間、学習体制にも活用される大変実用性の高いものだけに期待できるものだと思います。小学校低学年を除くと、一人一台のタブレットが配置されている現状を頼もしく思います。

また、「国際理解教育の推進」では、中学校の英語科・小学校の外国語及び生活科の授業と、生きた語学を学ぶ機会の提供で、学習支援員がALT・外部講師・児童生徒等との間に入ることでスムーズに学習が進み、大変効果があったと聞いています。今後も一層の活用と活動が期待できる事業だと思います。

他の事業でも、学校評議員の設置、情報公開の推進、教職員研修・学校訪問の実施、子どもの心サポート相談員・特別支援教育支援員の配置をはじめ、関係機関や地域との連携等により、子どもたちが安心して学校に通える環境の教育体制作りにも尽力されている様子が伺えます。

社会教育は、31年度も芸術・文化、スポーツ等々多様な内容で、幅広い年齢層を対象にした各種施策・事業が企画・推進・実践されています。高く評価したいと思います。

「幌延を知るための学びの場づくり・学習機会の提供」では、毎月社会教育だよりと体育館だよりが発行され、告知端末機でも事業開催の案内や情報提供が行われており、良い広報活動が展開されています。

「ふるさと自然体験チャレンジ事業」と「ワラベンチャー問寒クラブ事業」は、ふるさとの自然や歴史・文化に親しみながら体験できる場を提供しています。近年、野外で遊ぶことが少なくなっている子どもたちにとって、自然と触れ合える行事は、とても良い情操教育の場であると同時に「故郷の思い出作り」にもなっていると思います。可能であれば、四季折々に恵まれた幌延の自然に親しめる機会の提供を望みます。

「利用しやすい施設運営の推進」では、社会教育施設の適正な管理運営の推進に努めていたことが、利用状況表から伺えます。

地域の営みに参画できる仕組みづくりでは、「芸術、文化鑑賞会の提供」「地域教育力の向上」「住民参画活動」等が実施されていますが、これも文化振興、子育て支援、体育事業等の振興に貢献するとともに良い内容の事業だと思います。

「コミュニティ活動の推進」と「学習センターの利用促進」は、教育委員会の評価と課題・方向性にあるように継続して「生涯学習の拠点として、地域文化の振興を図る」ために利用しやすい環境づくりを推進することが、理想的だと思われます。また、図書室（コーナー）の利用促進のために行われた「図書企画展と移動図書室」及び「団体貸出」は、本に親しむ機会の提供と、蔵書を活用する良い試みだと思います。

(3) 総合的な点検・評価について

教育委員会による点検・評価報告書は、「事業の執行方針・内容」と、「点検・評価と課題」についての内容が、それぞれ簡潔にまとまっていて分かりやすい点が良いと思います。方向性もほとんどが継続なので、各種事業が目標に向けて尚一層推進されることを期待しています。

また、年度末期からのコロナ禍による学校休業時には、各校の先生たちがいち早く児童生徒たちへの対応に当たっていたとのこと。教育委員会も関連の施設利用の制限や行事の中止、書面会議等の対応に追われ大変な状況だったと思います。先行きが見えない中での対応に当たられた皆様に敬意を表します。

□高 木 健太郎 氏（北海道大学天塩研究林長）

（１）教育委員会の活動

平成31年度（令和元年度）は、5名の委員の方々が11回の教育委員会議、14件の学校行事・学校訪問、24件の関連会議・研修会等に参加されています。加えて15件の関連委員会が開催されており、今年度も限られた人員で、多くの関連会議や委員会活動に積極的に取組まれています。3月上旬より、臨時全道教育長会議が3回開催されており、コロナ対策でご尽力されている様子が伺われます。

教育委員会議では、幌延町第7次社会教育中期計画策定に関する活動の他、問寒別小中学校における幌延町学校運営協議会の発足などの新しい試みが審議・報告されています。これまで教育委員会が推進してきた児童生徒や教職員のICT活用能力の向上や機材整備のご努力は、コロナ禍におけるオンライン教育の導入に大変貢献していると思います。学校事業や地域社会教育グループへの適切な補助事業を通じて、地域社会が一体となった教育支援やスポーツ育成事業に貢献していると思います。

尾内委員、能藤委員におかれましては、お勤めありがとうございました。新しく就任された前田委員、佐藤委員におかれましては、何卒よろしく願いいたします。

（２）主な事務事業などの点検、評価について

学校教育の充実に関する9項目、社会教育に関する5項目の主要な執行方針について、当初の予定通りの成果をあげていると思います。各小中学校では、年度の重点目標として、児童生徒の自主性・主体性の育成をあげており、これは社会で生きていくためには重要なことであると思います。

「確かな学力の向上」では、幌延小学校でティームティーチングを推進しており、個々の児童生徒に応じたきめ細やかな指導を行っています。また基礎・基本の繰り返し学習に重点を置き、基礎学力の向上に努められています。加配の増員を検討すべき事業であると考えます。

「豊かな心の育成」では、昨年度の小学校に引き続き、中学校の道徳授業が今年度より教科となったことにより、基本的な倫理観や規範意識について「考え議論する」道徳教育の場が醸成され始めています。

「健やかな体の育成」では、地場産食材を取り入れた給食の提供や児童生徒の牛乳代相当額の助成など、酪農を基幹産業とする幌延町ならではの事業が行われています。また少年団活動に対して、生徒数の減少に応じた柔軟な支援が試みられています。

「特色ある教育の推進」では、漢検と英検の検定料の補助事業を通じて、基礎学力の向上に貢献しています。また職場体験学習や上級学校訪問・キャンパス訪問を通じて、キャリア教育を推進しています。総合的な学習では、外部講師を活用し、地域の自然や農業、社会環境にかかわり触れ合う体験の機会を提供し、人間性の育成に貢献

していると思います。

国の学術情報通信ネットワークを活用した遠隔授業や、高校・大学・道教委との遠隔研修を通じて情報教育の一層の推進を図っています。全国規模の人口減少の中、ネットワークを活用したコミュニケーション能力は今後必要不可欠になるものと思います。

A L Tや外部講師に加え、英語に特化した学習支援員を配置したことにより、国際理解のための教育が大変充実していると思います。小中学校での授業に加え、こども園や保育所、社会教育関連の活動においても活躍しており、地域社会教育への貢献も大きいと思います。

「地域と支え合う学校づくり」では、問寒別小中学校で学校運営協議会が設置され、幌延小学校・幌延中学校においても次年度の設置が検討されています。学校と地域が目標を共有し、地域の子どもを地域で育てる仕組みが整えられており、開かれた学校づくりが推進されていると思います。

「教職員の資質、指導力の向上」では、教職員研修や学校訪問の実施に加え、教職員の自己評価、指導助言者からの助言を受け、教職員の資質、指導力の向上に努めています。

「心の教育相談体制の推進」、および「特別支援教育体制の充実」では、特別支援教育支援員2名の配置に加え、特別支援教育連携協議会の活動、年間420時間の子どもの心サポート相談員の配置などにより、児童生徒の指導や心のケアがきめ細やかに行われています。これらのすべての事業の継続を希望します。

社会教育事業は第6次中期計画の最終年度にあたり、これまで地域の方々のご協力のもと、多様な学習機会の提供や体験・交流活動の企画・運営を通じて、豊かに生きる人づくりに多大な貢献をされており、感謝いたします。

ふるさと自然体験チャレンジ事業やワラベンチャー問寒クラブ事業は、幌延町の自然を活用した独自の誇れるプログラムです。朝活事業は一層の充実・拡大が図られており、児童生徒の基礎学力、および夏休み・冬休みの長期休業中の生活習慣の向上に貢献していると思います。生涯学習アドバイザー制度や、英会話・プログラミング・生きがい教室、芸術・文化鑑賞会等、学習の機会が充実しています。心象館を活用した書道研修・書道教室は、講師の都合により開催が難しくなっておりますが、富士元氏のご協力による写真展の開催や、文化サークル等の活動を発表するギャラリー展や書カフェなど、施設を積極的に活用した取組が行われています。これらの事業は第7次社会教育中期計画においても継続していただくことを希望します。

地域のボランティアスタッフによって支えられている放課後子ども教室は、地域のボランティアと児童・父母の交流を通して、安心で安全な地域づくりへの貢献も大きいと思います。今後も支援を継続し、スタッフの維持確保に努めていただきたいと思います。

中長期的な計画のもと、社会体育施設や社会教育施設の改修が行われており、安全安心な施設機能の維持に努めていると思います。引き続き、幌延小学校の体育館や総合体育館の改修なども計画的に進めていただければと思います。

(3) 総合的な点検・評価について

点検評価報告書は、執行方針要点毎に事業の内容と点検・評価、および今後の課題がわかりやすく整理されています。今後とも適切な情報公開を期待いたします。教員の加配や支援員の配置、外部講師委託は継続・充実していただくことを強く希望いたします。

教育委員会は、多岐にわたって魅力的なプログラムを企画・運営されています。コロナ禍における学校の対応にご尽力いただいていることをお察しいたしますが、これまで定着してきた魅力的なプログラムを継続して推進していただくことを希望します。